

JSBB 感染予防対策ガイドライン【大会・チーム用】

令和2年10月2日現在
公益財団法人全日本軟式野球連盟

本ガイドラインは、全ての大会参加者の「新型コロナウイルス感染症」感染予防のために、チームの皆様（監督・コーチ・選手・スタッフ・応援者）に気を付けていただきたいことを等々をまとめておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

1. 大会前

- ・体調が優れない場合、又は自分や同居人が以下に該当する場合は、参加しない。
例：息苦しさ、倦怠感、高熱等の症状がある場合。発熱や咳等が4日以上続く場合。
味覚・嗅覚症状がある場合。など
- ・過去14日以内に感染者との接触がある、又は濃厚接触者と特定された場合は参加しない。

※「濃厚接触」とは「感染者の発症の2日前から入院等をした日までの間に、目安として1m以内の距離で、マスク未着用での15分以上の会話や接触をした状態」とされている。（厚生労働省より）

- ・過去14日以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航、又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加しない。
- ・チーム関係者全員に、感染発覚の際は本連盟に情報提供する必要があることを周知する。

2. 大会期間中

① 試合前の会場本部への提出物

- ・健康チェックシート(全軟連ホームページより様式はダウンロードできます。)

② 注意事項

- ・ベンチに入る監督、コーチ、選手、その他帯同スタッフは、宿泊場所等で検温を行う。
- ・屋内外問わず他者と距離を取り、会話をする場合はマスクを必ず着用する。
(試合中や練習中の活動時においては外して構わないが、他者と距離を取って会話する。)
- ・くしゃみや咳をする場合、手で口を覆うことは厳禁とする。マスクや袖、服の内側、ハンカチ等で口元を抑え、それらの部分には触れないようにする。
- ・会場内全ての場所において唾や痰を吐く行為を厳禁とする。
- ・飛沫や粘膜に触れたティッシュやタオル等の取り扱いに十分注意する。
- ・喫煙所や更衣室は「密」になりやすい場所であるため、利用者同士で距離を保つ、会話を避ける等に気を付けて利用する。
- ・試合開始終了時の挨拶は、先頭がホームプレートを挟み位置し、それ以降の選手は塁線上に整列して行う。
- ・大会期間中に体調が悪化した場合は本部に申し出ること。又、感染が疑われる人が出た場合に、その人を特定することや非難することを厳禁とする。
- ・大会期間中に感染者が発生（医療機関で確定）した場合には、大会本部で協議を行い、大会の継続および中止について判断する。
- ・練習及び試合において、選手同士が密集・密接となる場面での声出しは控える（円陣等）。

JSBB 感染予防対策ガイドライン【大会・チーム用】

令和2年10月2日現在
公益財団法人全日本軟式野球連盟

- ・ベンチ内においてマスク未着用での声出しや、肌が触れあうハイタッチは推奨しない。

3. 大会後

- ・大会期間中から終了後2週間以内に感染者が発生した場合は、濃厚接触者特定のため、参加者名簿ならびに健康チェックシートを関係機関に公表する場合がある。
- ・大会終了後2週間以内に感染者となった（陽性と診断された）場合は、本連盟事務局（zennanren@jsbb.or.jp）又は 03-3404-8831）に報告する。本連盟は厳重に情報を管理し、感染者が陰性と診断されてから1か月後に適切に破棄する。

4. チーム応援者

チーム応援者には、上記に加え、以下の事を守っていただきますようお願い致します。

- ・会場への入場時は指定場所にて検温を行い、体温が37.5℃未満であれば通過出来る。37.5℃以上であれば再度検温し、それでも37.5℃以上であれば入場をお断りする。又、検温に応じていただけない場合も、入場をお断りする。
※検温後に検温証を発行致しますので、会場を出るまでは無くさずにお持ちください。
- ※入口での「密」を防止するため、10人以上の応援者が集まる場合には、健康チェックシート(応援者用)を事前に記入して頂き、会場入口スタッフにお渡しください。チェックシートに記載人数分の検温証をお渡し致します。
- ・観戦中は、飲食時以外はマスク着用とする。
- ・観客席において「密」にならないよう間隔を空けて座ること。
※特別な事情によりマスクの着用が出来ない場合には、会場スタッフにその旨をお伝えください。なお、特別な事情によってマスクが着用できない場合は、フェイスシールドまたは傘(日傘)などをご持参いただき、ソーシャルディスタンスにご配慮ください。
- ・以下の表は応援方法の可能例(○)、禁止例(×)である。以下の項目が守れない場合は、会場本部判断により観客席から退場していただく場合がある。

拍手	○
通常の声援	○(大声や両手をメガホン代わりに使うことは禁止)
タオル等を横に広げて左右に振る	○(振り回すことは禁止)
ハイタッチ	×(手が触れなければ可)
鳴り物の応援	×(ラッパ等の鳴り物を使用しての応援は禁止)
指笛の応援	×
ホイッスル等の鳴り物応援	×
メガホンを打ち鳴らし乍らの声援	×(歓声を抑えてメガホンを打ち鳴らすことは可)
肩組等集団での動きを伴う応援	×(チアリーディングによる応援も不可)

皆様のご協力に感謝申し上げます。